

# 森の恵み きのこレシピ

## 最優秀賞(山形県知事賞)

### サク!シャキ! フワちゃん! しいたけジュワちゃん!!

しいたけのジュワとしたうま味とれんこんのシャキシャキ食感に、まいたけを刻み入れたフワフワのすり身が香りよくとても美味しいです。サクサクフワフワ!

#### 材料 (4人分)

- しいたけ …… 15個
- 人参 …… 1/3本
- まいたけ …… 70g
- 枝豆 …… 30g
- れんこん …… 12枚
- 八方出汁 …… 300cc
- 魚のすり身 …… 200g
- 酒、塩、薄口醤油(味付け)
- 木綿豆腐 …… 100g
- れんこん(飾り付け)
- はんぺん …… 50g
- ししとう(飾り付け)
- 卵白 …… 1個分

#### <銀あん>

- かつお出汁 …… 200cc
- 水溶き片栗粉、片栗粉、揚げ油
- 酒、みりん …… 大さじ1
- 菊の葉 …… 少々
- 砂糖、薄口醤油 …… 大さじ1



出典:山形県山菜・きのこ振興会 <http://sansai-kinoko.nmai.org/>

## 山形県きのこ料理コンクールレシピ

令和2年12月12日(土)に、天童市で山形県山菜・きのこ振興会が主催する「山形県きのこ料理コンクール」が開催されました。

今号では、コンクールの受賞作品を紹介します。



#### 作り方

- れんこんは、スライスして酢水につけ、豆腐は水切り、はんぺんは細く刻む。
- 人参、枝豆、しいたけ、まいたけを細かく刻み、八方出汁で煮る。
- あたり鉢で卵白、豆腐、すり身、はんぺんを擦る。
- 酒、塩、薄口醤油で味付けをする。
- 2の具を入れ、混ぜる。
- しいたけに(5)のをせ、れんこんで挟み、片栗粉をまぶす。
- 油でじっくり揚げ、銀あんをからめる。



小山 泰弘さん  
(こやまやすひろさん) <写真:右>  
佐藤 和憲さん  
(さとうかずのりさん) <写真:中央>  
佐藤 和寛さん  
(さとうかずひろさん) <写真:左>

米沢市出身。佐藤さんは双子の兄弟で、小山さんは幼馴染。一度は米沢を離れ、それぞれ関東へ進学、就職したが、米沢に戻り再就職。米沢にしかないもので出来ることは何かを探し、後継者の少ない笹野地区の伝統工芸「笹野一刀彫」を引き継ぐ決意を固める。厳しい修行の末、師匠から「おたか三兄弟」の名前を授かり、2016年より一人前の工人(こうじん)としてスタート。



おたか三兄弟  
シンボルマーク

今回のもりしあ人は、「おたか三兄弟」として米沢市笹野地区の伝統工芸「笹野一刀彫」の若き後継者である小山さん、佐藤さん兄弟です。取材場所は笹野民芸館。作品がずらり並ぶ店内で、人生を考えさせられる深い話をお聞きしました。

「関東から米沢に帰る戻ったことに特別な理由はないんです。関東も嫌いではなく。ただ、終の棲家はここが良いかと考えれば、米沢しかなかった。東京に集まってよく遊びましたが、3人ともそれぞれのタイミングで帰ってきました。」



お鷹ぼっぼ

「再び米沢での人生が始まる米沢に関わることを始めたいと話し合い、笹野一刀彫でどうかなど。本当に身近な存在で、友達のじいちゃん達が彫っているのが当たり前でした。」

#### 「灯台下暗しですね」

まさしく、じいちゃんに話を聞くと、後継者不足やコシアブラの木材不足、笹野一刀彫を取り巻く現状を初めて知りました。

#### 「弟子入りはすんなりと?」

全然!一刀彫をやりたいと師匠に伝えても音沙汰がなく、今思えば、厳しい道と知っている

からこそ、受け入れを悩んだんだと思います。最後は気持ちに認めてもらい弟子入りしました。

#### 「修行時代の苦悩は?」

木材を採ってくるころから笹野一刀彫ですからね。まずコシアブラがどの木か分からない。採ってきたらホオノキだったり。樹皮を剥くと全然違いますけど、遠目では立ち姿が似ています。ただでさえコシアブラは貴重ですから練習では使用禁止!と決めたり。コシアブラを勝手に使っちゃダメとか喧嘩しながら。3人なら何でも乗り越えていけそうに見えます。修行は大変でした。3人いなければ挫折していたかも知れませんが、一年間の修行の末によやく認められ、自作のお鷹ぼっぼに初めて値段がついた時は忘れられません。



「サルキリ」という一刀彫専用の特殊な刃物でコシアブラを削るおたか三兄弟

「地域の子どもに絵付けを教えているのですね。」

米沢市の「やまがた緑環境税」活用事業で、放課後児童クラブなどで教えています。思うようにいなくて泣いたり、出来上がって笑ったり。みんな生懸命です。

#### 「皆さんの子ども時代は?」

小学一年生で絵付け体験をしたような。地元での経験が米



地元の子どもたちへの絵付け指導

沢愛を育てたことしたら、子どもたちに教えることが、笹野一刀彫の継承者のタネを蒔いていることになるのかもしれない。

#### 「新しい挑戦」

「お鷹ぼっぼ」には笹野一刀彫の技術が詰まっています。基本は大事に新しい作品を考案していきます。伝統は挑戦することを守られ

#### 「笹野民芸館の絵付け体験」

笹野民芸館では、様々なデザインのお鷹一刀彫を販売しているほか、絵付け体験ができます。自分だけのお鷹ぼっぼに命を吹き込んでみませんか?  
鷹の絵付け体験1,100円~  
TEL:0238-38-4288



パンダ親子(きゃわわあ)



ハリネズミ(きゃわわい!)

るもの。次世代がやりたいと思えるような魅力的なものにしていきたいと思えます。